



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 ニッパツ(日本発条株式会社)

コード番号 5991 URL <http://www.nhkspg.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉村 和己

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画本部経営企画部長 (氏名) 八代 隆二

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日

TEL 045-786-7513
平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (マスコミ・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	202,959	△10.9	8,205	△50.3	8,217	△49.4	5,722	△39.4
23年3月期第2四半期	227,827	28.4	16,516	—	16,247	—	9,445	—

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 2,619百万円 (△46.6%) 23年3月期第2四半期 4,905百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	24.45	—
23年3月期第2四半期	39.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第2四半期	363,610		154,363		39.3
23年3月期	356,048		153,744		40.1

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 143,042百万円 23年3月期 142,804百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
24年3月期	—	7.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有
現時点では24年3月期の配当予想額は未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	446,000	△2.2	23,000	△29.8	23,000	△31.2	14,000	△27.9	59.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	244,066,144 株	23年3月期	244,066,144 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	9,994,296 株	23年3月期	9,987,791 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	234,075,362 株	23年3月期2Q	236,801,527 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日までの6ヶ月間）における日本経済は、東日本大震災の影響により前半は停滞いたしました。後半は回復の兆しが見られるようになってきました。また世界経済は、欧米では景気が低迷し、中国・インドを中心とした新興国では引き続き成長はしましたが、その成長は鈍化してきております。

当社グループの主要な事業分野であります自動車関連は、国内販売は1,940千台で前年同期比23.7%の減少となりました。完成車輸出は1,983千台で前年同期比16.7%の減少となりました。これにより国内の自動車生産台数は3,902千台で前年同期比18.5%の減少となりました。

また、もう一方の主要な事業分野であります情報機器関連は、顧客であるHDD（ハードディスクドライブ）メーカーの東日本大震災による減産、さらに業界再編の影響によるHDDの減産により受注が減少いたしました。

以上のような経営環境の悪化から、売上高は202,959百万円（前年同期比10.9%減）となりました。また収益面では、継続した総原価低減活動を実施しましたが、円高の影響もあり、営業利益は8,205百万円（前年同期比50.3%減）、経常利益は8,217百万円（前年同期比49.4%減）、四半期純利益は5,722百万円（前年同期比39.4%減）となりました。

当第2四半期末配当金につきましては、1株につき7円とさせていただきます。なお、期末配当金につきましては、引き続き未定とさせていただきます。

セグメントの状況は以下のとおりです。

[懸架ばね事業]

懸架ばね事業は、国内外での自動車の減産により、売上高が41,639百万円、セグメント利益(営業利益)が2,644百万円となりました。

[シート事業]

シート事業は、国内外での自動車の減産により、売上高が78,079百万円、セグメント利益(営業利益)が2,743百万円となりました。

[精密部品事業]

精密部品事業は、国内外での自動車の減産、HDDの減産、業界再編の影響による受注減及び円高により、売上高が49,455百万円、セグメント利益(営業利益)が1,256百万円となりました。

[産業機器ほか事業]

産業機器ほか事業は、連結子会社の追加により、売上高は33,785百万円になりましたが、既存事業の受注減により、セグメント利益(営業利益)は1,561百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に受取手形及び売掛金と有価証券の増加により、前連結会計年度末に比べ7,561百万円増加し、363,610百万円となりました。

負債については、社債の発行により、前連結会計年度末に比べ6,942百万円増加し、209,246百万円となりました。

純資産については、主に利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ619百万円増加し、154,363百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の世界経済は、欧州の金融不安、新興国の経済成長の鈍化などから先行き不透明感が高まっております。厳しい環境下ではありますが、受注活動の強化と、さらなる原価低減努力により、業績の改善に努める必要があると認識しております。

なお、平成24年3月期の連結業績予想につきましては、タイの洪水による影響、円高の影響などにより、売上高446,000百万円（前年同期比2.2%減）、営業利益23,000百万円（前年同期比29.8%減）、経常利益23,000百万円（前年同期比31.2%減）、当期純利益14,000百万円（前年同期比27.9%減）といたしました。

平成24年3月期の連結業績予想の前提となる第3四半期以降の為替レートは、77円/米ドル、2.5円/タイバーツとしております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	53,300	50,359
受取手形及び売掛金	77,950	81,537
有価証券	1,000	4,998
商品及び製品	12,903	11,906
仕掛品	6,762	7,689
原材料及び貯蔵品	8,394	8,921
部分品	3,937	3,502
繰延税金資産	4,674	5,012
その他	12,424	13,877
貸倒引当金	△351	△233
流動資産合計	180,996	187,572
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	106,956	107,784
減価償却累計額	△65,916	△67,456
建物及び構築物（純額）	41,039	40,328
機械装置及び運搬具	161,509	161,635
減価償却累計額	△125,435	△128,089
機械装置及び運搬具（純額）	36,074	33,546
土地	29,866	29,714
リース資産	5,416	5,115
減価償却累計額	△2,027	△2,277
リース資産（純額）	3,389	2,837
建設仮勘定	5,543	8,029
その他	47,885	48,068
減価償却累計額	△42,254	△42,744
その他（純額）	5,631	5,323
有形固定資産合計	121,544	119,780
無形固定資産	2,383	2,558
投資その他の資産		
投資有価証券	44,041	44,223
長期貸付金	439	387
繰延税金資産	2,319	2,404
その他	4,908	6,817
貸倒引当金	△584	△133
投資その他の資産合計	51,123	53,698
固定資産合計	175,051	176,037
資産合計	356,048	363,610

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	91,255	69,247
電子記録債務	—	18,666
短期借入金	21,509	24,691
未払法人税等	5,310	2,241
繰延税金負債	1,076	1,109
役員賞与引当金	190	119
設備関係支払手形	536	997
その他	24,663	22,952
流動負債合計	144,542	140,025
固定負債		
社債	10,000	20,000
長期借入金	24,454	28,212
リース債務	2,889	2,456
繰延税金負債	8,118	6,605
退職給付引当金	10,081	9,943
役員退職慰労引当金	682	611
執行役員退職慰労引当金	667	591
持分法適用に伴う負債	—	49
その他	868	750
固定負債合計	57,761	69,221
負債合計	202,303	209,246
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,009	17,009
資本剰余金	17,523	17,523
利益剰余金	114,642	118,525
自己株式	△6,755	△6,764
株主資本合計	142,420	146,294
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,208	10,470
繰延ヘッジ損益	△1	△5
為替換算調整勘定	△11,823	△13,715
その他の包括利益累計額合計	383	△3,251
少数株主持分	10,940	11,320
純資産合計	153,744	154,363
負債純資産合計	356,048	363,610

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	227,827	202,959
売上原価	194,351	178,209
売上総利益	33,476	24,749
販売費及び一般管理費	16,959	16,544
営業利益	16,516	8,205
営業外収益		
受取利息	108	263
受取配当金	411	574
持分法による投資利益	928	688
不動産賃貸料	438	345
その他	501	457
営業外収益合計	2,388	2,328
営業外費用		
支払利息	500	464
為替差損	1,218	1,154
その他	938	697
営業外費用合計	2,657	2,316
経常利益	16,247	8,217
特別利益		
投資有価証券売却益	31	—
負ののれん発生益	103	—
貸倒引当金戻入額	—	117
特別利益合計	135	117
特別損失		
投資有価証券評価損	312	9
関係会社出資金評価損	—	181
減損損失	15	63
訴訟関連損失	—	344
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	302	—
その他	639	—
特別損失合計	1,270	598
税金等調整前四半期純利益	15,113	7,736
法人税等	4,598	1,408
少数株主損益調整前四半期純利益	10,515	6,328
少数株主利益	1,069	605
四半期純利益	9,445	5,722

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,515	6,328
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,813	△1,744
繰延ヘッジ損益	1	△7
為替換算調整勘定	△2,400	△2,231
持分法適用会社に対する持分相当額	△395	275
その他の包括利益合計	△5,609	△3,708
四半期包括利益	4,905	2,619
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,045	2,088
少数株主に係る四半期包括利益	859	531

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	15,113	7,736
減価償却費	10,878	10,477
減損損失	15	63
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△586	△219
受取利息及び受取配当金	△519	△837
支払利息	500	464
為替差損益 (△は益)	430	601
持分法による投資損益 (△は益)	△928	△688
売上債権の増減額 (△は増加)	5,619	△3,967
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,712	△135
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,871	△1,933
その他	2,149	△2,894
小計	28,087	8,666
利息及び配当金の受取額	1,167	2,181
利息の支払額	△508	△432
法人税等の支払額	△3,828	△5,480
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,918	4,934
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	201	△82
有価証券の取得による支出	—	△1,998
有価証券の売却による収入	—	1,000
有形固定資産の取得による支出	△7,359	△10,874
有形固定資産の売却による収入	111	32
無形固定資産の取得による支出	△373	△473
投資有価証券の取得による支出	△16	△5,940
投資有価証券の売却による収入	1	125
貸付けによる支出	△1,023	△508
貸付金の回収による収入	763	1,239
その他	△287	△443
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,981	△17,923
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	5,509	7,834
短期借入金の返済による支出	△6,048	△5,717
長期借入れによる収入	5,702	12,000
長期借入金の返済による支出	△8,638	△6,953
社債の発行による収入	6,000	16,000
社債の償還による支出	△6,000	△6,000
自己株式の取得による支出	△2,590	△9
リース債務の返済による支出	△422	△402
配当金の支払額	△1,658	△1,873
少数株主への配当金の支払額	△67	△111
その他	△192	27
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,404	14,793
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,704	△1,256
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,826	547
現金及び現金同等物の期首残高	35,379	52,934
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	112	△579
現金及び現金同等物の四半期末残高	42,318	52,903

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	産業機器 ほか	計		
売上高							
外部顧客への売上高	46,255	91,992	56,881	32,698	227,827	—	227,827
セグメント間の内部売上高 又は振替高	798	56	483	3,021	4,360	△4,360	—
計	47,053	92,049	57,364	35,720	232,188	△4,360	227,827
セグメント利益(営業利益)	3,623	4,478	6,722	1,693	16,516	—	16,516

(注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額4,360百万円はセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	産業機器 ほか	計		
売上高							
外部顧客への売上高	41,639	78,079	49,455	33,785	202,959	—	202,959
セグメント間の内部売上高 又は振替高	865	41	444	2,340	3,691	△3,691	—
計	42,504	78,120	49,899	36,125	206,650	△3,691	202,959
セグメント利益(営業利益)	2,644	2,743	1,256	1,561	8,205	—	8,205

(注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額3,691百万円はセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

事業セグメントの利益(又は損失)の測定方法の変更

従来、事業セグメントの損益については経常損益ベースの数値を利用し、全社費用等については、各セグメントに配賦しておりませんでした。当連結会計年度より、経営管理上利用している損益を経常損益から営業損益に変更し、セグメント損益測定の精緻化を図ったことに伴い、第1四半期連結累計期間から、事業セグメントの損益を営業損益ベースの数値に変更し、全社費用等についても各セグメントに配賦することとしました。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報を当年度の事業セグメントの損益の測定方法に基づき、作り直したものは、「I 前第2四半期連結累計期間」に記載のとおりです。

(参考情報)

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

(単位：百万円)

	日本	北米	アジア	計	消去又は 全社	連結
売上高	162,966	22,547	52,143	237,657	△9,830	227,827
セグメント利益(営業利益)	8,511	792	7,212	16,516	—	16,516

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北 米・・・アメリカ

(2) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

(単位：百万円)

	日本	北米	アジア	計	消去又は 全社	連結
売上高	150,580	16,100	45,769	212,451	△9,492	202,959
セグメント利益又はセグメント 損失(営業利益または営業損失)	4,048	△65	4,222	8,205	—	8,205

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北 米・・・アメリカ

(2) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。